

一般社団法人日本小児血液・がん学会
第 91 回理事会議事録

日 時:2026 年 1 月 16 日(金) 10:00~12:00

開 催:zoom によるオンライン会議

出席者:米田 光宏、加藤 元博、盛武 浩、家原 知子、大植 孝治、木下 義晶、富澤 大輔、
真部 淳、山崎 文之、上原 秀一郎、大平 美紀、櫻井 英幸、後藤 裕明、滝田 順子、
竹之内 直子、野上 恵嗣(以上理事)
多賀 崇、滝 智彦(以上監事)
田尻 達郎(第 67 回学術集会長)
松本 公一(第 68 回学術集会長)
康 勝好(第 69 回学術集会長)

欠席者:義岡 孝子、余谷 暢之

冒頭に、本日の理事出席者数は理事18名中17 名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を満たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事長 米田光宏は議長となり、審議に入った。

I. 前回議事録(案)の確認

議長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

II. 審議事項

1. 入会申請者の件

庶務・財務委員会の上原担当理事より、現在の会員数の報告とともに入会申請者が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

2. 弔事に関する庶務委員会内規の改訂について

庶務・財務委員会の上原担当理事より、弔事に関する庶務委員会内規の改訂について、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

3. レポジトリ登録に関する投稿規定への追記について

学会誌編集委員会の加藤担当理事より、レポジトリ登録に関する投稿規定への追記について示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

4. ゲムシタピン点滴静注液の供給停止許可/製造販売統合計画について

保険診療委員会の後藤担当理事より、ゲムシタピン点滴静注液の供給停止許可/製造販売統合計画について委員会での審議の結果反対する理由がないことが議場に示され、異議なく承認された。

5. IVIG の未承認薬・適応外薬の要望について

保険診療委員会の後藤担当理事より、IVIG の未承認薬・適応外薬の要望について、委員会での審議の結果反対する理由がないことが議場に示され、異議なく承認された。

6. レボホリナート点滴静注用 25mg/100mg「NP」供給停止認書について

保険診療委員会の後藤担当理事より、レボホリナート点滴静注用 25mg/100mg「NP」供給停止認書について、委員会での審議の結果反対する理由がないことが議場に示され、異議なく承認された。

7. PCR-MRD 検査施設の学会承認の更新について

保険診療委員会の後藤担当理事より、PCR-MRD の検査施設の学会承認の更新について、委員会での審査の結果、昨年度から変更なく更新を認めることが議場に示され、異議なく承認された。

8. プリナツモマブの初発への適応拡大に関する要望書について

加藤理事より、プリナツモマブの初発への適応拡大に関する要望書を本会より提出することについて、今後迅速に対応することが承認された。

9. 疾患登録における固形腫瘍登録の締め切り日変更について

学術・調査委員会の木下担当理事より、疾患登録における固形腫瘍登録の締め切り日変更について、固形腫瘍観察研究からの連携登録を利用する場合について、3月31日までに施設側で登録完了とすることが提案され、異議なく承認された。

10. 2026年度の教育セミナー・教育セッションの講師選定について

教育・研修委員会の大植担当理事より、教育セッションの講師選定案、2026年度の教育セミナー開催日程について示され、異議なく承認された。

11. 小児がんのこどもの入院生活に関する意見募集をすることについて

ケア共創委員会の竹之内担当理事より、小児がんのこどもの入院生活に関する意見募集をすることについて、異議なく承認された。

12. 陽子線による髄芽腫治療患児の健康被害について

米田理事長より、陽子線による髄芽腫治療患児の健康被害について、今後のガイドラインの内容などについて関連学会とワーキンググループを作成し、検討を重ねることが報告された。

Ⅲ. 報告事項

1. 庶務報告

庶務・財務委員会の上原担当理事より、本会の正会員、評議員、賛助会員等の会員状況について報告された。

2. 学術集会報告

1) 第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第67回学術集の田尻会長より、2025年11月19日(水)～21日(金)に開催された第67回学術集会について、2,194名の参加であったこと、引き続き、1月中旬までオンデマンド配信を実施中であることが報告された。

2) 第68回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第68回学術集会の松本会長より、2026年11月12日(木)～14日(土)にパシフィコ横浜ノースで開催予定の第68回学術集会の準備状況について報告された。

3) 第69回日本小児血液・がん学会学術集会報告

第69回学術集会の康会長より、2027年11月5日(金)～7日(日)に大宮ソニックシティで開催予定の第69回学術集会の準備状況について報告された。

3. 委員会報告

1) 学術集会プログラム委員会

家原担当理事より、第67回学術集会優秀ポスター賞選定について、第68回学術集会について、松本会長による海外招待演者の選定、プログラム委員による上級演題他、検討を進めていることが決定のスケジュールの作成などを行っていることが報告された。

2) 専門医制度委員会

富澤担当理事より、専門医制度委員会の活動報告として、下記について報告された。

サブスペシャルティ(サブスペ)領域専門医に関して、小児科学会の承認を経て、申請書を日本専門医機構へ提出したことが報告された。

3)保険診療委員会

後藤理事より、コスメゲンの製造販売に関する進捗について報告された。

4)国際委員会

真部担当理事より、第 68 回学術集会の日韓シンポジウムの企画案の進捗について報告された。

5)将来計画委員会活動報告

米田理事長より、評議員の領域他について継続して検討を重ねていることが報告された。

6)長期フォローアップ・移行期医療委員会

米田理事長より、LCAS の活動について、厚生労働省より「令和 7 年度小児・AYA 世代のがんの長期フォローアップ体制整備事業」の委託が例年同様に決定したことが報告された

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和 8 年 1 月 16 日

日本小児血液・がん学会 第 91 回理事会

理事長 米田 光宏

監 事 多賀 崇

監 事 滝 智彦